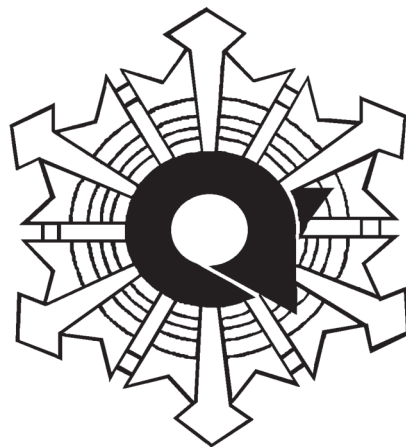


令和元年
(平成31年)

綾部市火災救急救助統計



オールあやべで がんばろう！

住んでよかった・・・ゆったりやすらぎの田園都市・綾部

綾 部 市 消 防 本 部

目次

火災の部	1
1 火災概要及び前年比較	2
2 月別火災発生状況	3
3 時間帯別火災発生状況	3
4 曜日別火災発生状況	3
5 出火原因別火災発生状況	4
6 覚知別火災発生状況	4
7 気象別火災発生状況	4
8 地区別火災発生状況	5
9 消防隊出動状況	5
10 過去10年間の火災発生件数の推移	6
救急の部	7
1 救急事故概要及び前年比較	8
2 月別出動件数	9
3 本署・出張所別救急発生状況	9
4 地区別出動件数	9
5 医療機関別搬送人員	10
6 年齢区分別搬送人員	10
7 疾病分類別傷病程度別搬送人員	10
8 救急隊員による応急処置件数	11
9 ドクターヘリ出動要請前年比較	11
10 ドクターヘリ出動要請件数及び医療機関別搬送状況	11
11 バイスタンダー(患者の近くに居合わせた人) による応急手当件数	12
12 応急手当普及啓発活動の実施状況 令和元年(平成31年)中	12
救助の部	13
1 救助活動の概要と前年比較	14
2 救助出動人員・救助人員	14
3 月別救助出動件数	15
4 発生場所別出動件数	16
通信指令の部	17
1 前年比較受信件数	18
2 覚知別受信件数	18
3 月別受信件数	19
4 119番適正利用について	19

火災の部

火災の概要

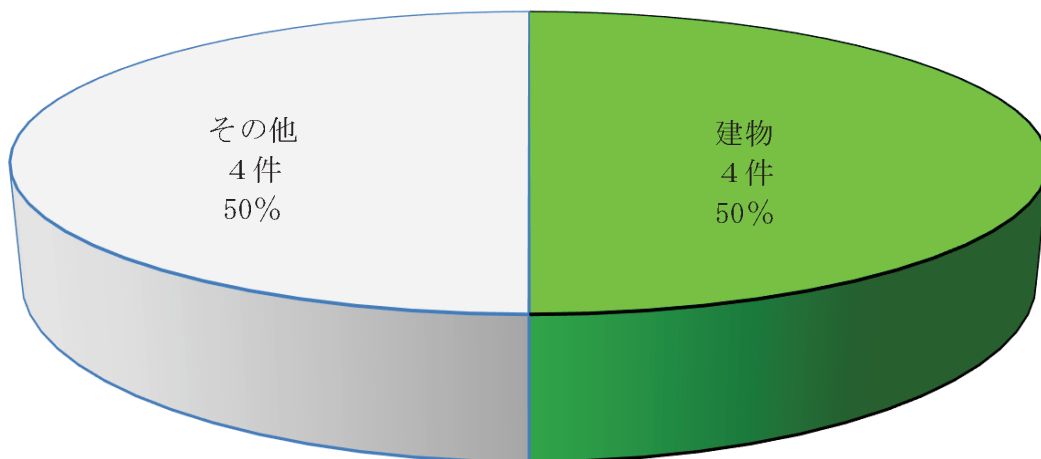
令和元年(平成31年)における火災発生件数は**8件**で、前年と比較して**9件の減少**となりました。また、**45.6日に1件**の割合で火災が発生しており、人口1万人あたりの出火件数を表す**出火率は2.5件**でした。

火災種別ごとの発生件数は、**建物火災が4件、その他火災が4件**でした。

出火原因別では、**たき火が2件、枯れ草焼き、焼却炉の火の粉、ガス溶断機、掃除機用電源コード、たばこ、不明**がそれぞれ**1件**でした。

火災による損害額の合計は**71,788千円**で、前年と比較して、**59,295千円**の増加となりました。

火災種別割合



過去5年間の月別件数

(単位：件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成27年	2		2	1				2	1	1			9
平成28年	1				4	1		2					8
平成29年				1	1	1	1		1				5
平成30年		3	6	1			3	1		1		2	17
令和元年 (平成31年)				1	2	1	1	3					8

1 火災概要及び前年比較

区分		令和元年(平成31年)	平成30年	比 較
		(1月～12月)	(1月～12月)	増減(減印△)
出火件数	合 計	8 件	17 件	△ 9 件
	建 物	4 件	6 件	△ 2 件
	林 野	0 件	2 件	△ 2 件
	車 両	0 件	0 件	0 件
	そ の 他	4 件	9 件	△ 5 件
焼 損 面 積	建物床面積	384 m ²	448 m ²	△ 64 m ²
	建物表面積	8 m ²	6 m ²	2 m ²
	林 野	0 a	31 a	△ 31 a
	そ の 他	2,024 m ²	10,273 m ²	△ 8,249 m ²
焼 損 棟 数	全 焼	4 棟	4 棟	0 棟
	半 焼	0 棟	0 棟	0 棟
	部 分 焼	1 棟	2 棟	△ 1 棟
	ば や	2 棟	2 棟	0 棟
損害見積額	合 計	71,788,000 円	12,493,260 円	59,294,740 円
	建 物	71,788,000 円	12,493,260 円	59,294,740 円
	林 野	0 円	0 円	0 円
	車 両	0 円	0 円	0 円
	そ の 他	0 円	0 円	0 円
り災世帯数	全 損	1 世帯	2 世帯	△ 1 世帯
	半 損	0 世帯	0 世帯	0 世帯
	小 損	0 世帯	2 世帯	△ 2 世帯
り 災 人 員		2 人	9 人	△ 7 人
人 的 被 害	死 者	0 人	0 人	0 人
	傷 者	0 人	3 人	△ 3 人
火 災 発 生 間 隔 (日／1件)		45.6 日	21.5 日	24.1 日
1 日 平 均 損 害 額		196,679 円	34,228 円	162,451 円
1 件 平 均 損 害 額		8,973,500 円	734,898 円	8,238,602 円
市民1人あたりの損害額		2,239 円	384 円	1,855 円
出火率(件／人口1万人)		2.5 件	5.2 件	△ 2.7 件

綾部市推計人口：32,069人(令和元年12月1日現在)

2 月別火災発生状況

種別 月別	火災件数					焼損棟数				り災世帯数			り 災者 数 (人)	死傷者		焼損状況				
	建	林	車	そ	計	全	半	部分	ぼ	全	半	小		死	傷	建物 (㎡)		林	車	そ
	物	野	両	他		焼	焼	焼	や	損	損	損		者	者	床面積	表面積	野 (a)	両 (台)	他 (㎡)
1																				
2																				
3																				
4				1	1															129
5	1			1	2			1									8			145
6	1				1	4				1			2			384				
7	1				1				1											
8	1			2	3				1											1,750
9																				
10																				
11																				
12																				
合 計	4	0	0	4	8	4	0	1	2	1	0	0	2	0	0	384	8	0	0	2,024

3 時間帯別火災発生状況

(単位：件)

発生時間帯		0:00 ～ 5:59	6:00 ～ 11:59	12:00 ～ 17:59	18:00 ～ 23:59	不 明	合 計
発生件数			4	4			8
内 訳	建物火災		2	2			4
	林野火災						0
	車両火災						0
	その他火災		2	2			4

4 曜日別火災発生状況

曜 日	発生件数
日曜日	1
月曜日	1
火曜日	
水曜日	4
木曜日	1
金曜日	1
土曜日	



タンク1号車(署配備)

5 出火原因別火災発生状況

種 別 出火原因	火 災 件 数					焼 損 状 況				
	合計	建物	林野	車両	その他	建物(㎡)		林野 (a)	車両 (台)	その他 (㎡)
						床面積	表面積			
たき火	2				2					274
枯れ草焼き	1				1					1,050
焼却炉の火の粉	1				1					700
ガス溶断機	1	1								
掃除機用電源コード	1	1								
たばこ	1	1				384				
不明	1	1					8			
合 計	8	4	0	0	4	384	8	0	0	2,024

6 覚知別火災発生状況

(単位：件)

種 別 覚 知 別		火 災 件 数				
		合計	建物	林野	車両	その他
専用電話 (119)	加入電話から	2	2			
	携帯電話から	3	1			2
	I P から	1				1
加入電話 (代表番号)	加入電話から					
	携帯電話から	1				1
警 察 電 話						
事 後 聞 知		1	1			
駆 け 付 け						
そ の 他						
合 計		8	4	0	0	4

7 気象別火災発生状況

(1) 天候別

天 候	件 数
快 晴	
晴 れ	7
曇 り	
霧	
雨	1
雪	
不 明	
合 計	8

(2) 湿度別

湿度(%)	件 数
0～10未満	
10～20 "	
20～30 "	2
30～40 "	1
40～50 "	1
50～60 "	2
60～70 "	
70～80 "	1
80～90 "	
90 以上	1
不 明	
合 計	8

(3) 風速別

風速(m/s)	件 数
0～1未満	
1～2 "	4
2～3 "	3
3～4 "	
4～5 "	1
5～6 "	
6～7 "	
7～8 "	
8～9 "	
9～10 "	
10 以上	
不 明	
合 計	8

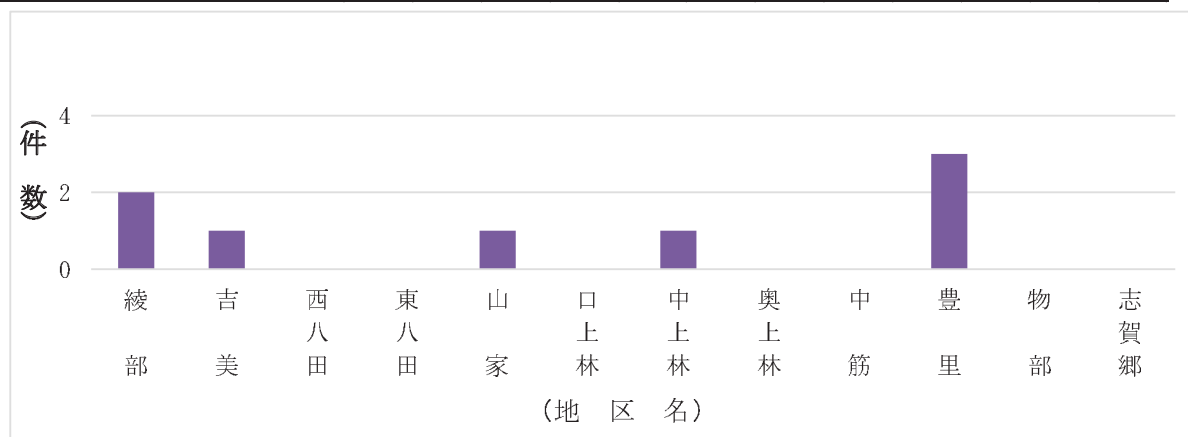
(4) 風向別

風 向	件 数
北	1
北北東	2
北東	
東北東	
東	
東南東	
南東	
南南東	
南	1
南南西	
南西	
西南西	3
西	
西北西	
北西	1
北北西	
無 風	
合 計	8

8 地区別火災発生状況

(単位：件)

地区別		綾部	吉美	西八田	東八田	山家	口上林	中上林	奥上林	中筋	豊里	物部	志賀郷	合計
出火件数	計	2	1	0	0	1	0	1	0	0	3	0	0	8
	建物	1	1					1			1			4
	林野													0
	車両													0
	その他	1				1					2			4



9 消防隊出動状況

(単位：件)

区分	火災	その他							合計
		無損事故 (注1)	火災警戒 (注2)	怪煙等 調査 (注3)	誤報等 (注4)	水防 (注5)	救急隊 支援等 (注6)	その他 (注7)	
出動回数	8	1	3	18	0	1	140	3	174

(注1)・・・人の意図に反して発生した燃焼・爆発現象のうち、その態様が周囲の状況から判断して社会通念上公共危険が認められず、かつ、被害程度が軽微な事象への出動。

(注2)・・・ガス又は油類等の漏洩・流出で出火危険が生じた事象への出動。

(注3)・・・怪煙・怪炎等の事象を調査するための出動。

(注4)・・・誤報やいたずら通報による出動。

(注5)・・・大雨による河川氾濫、土砂災害等への出動。

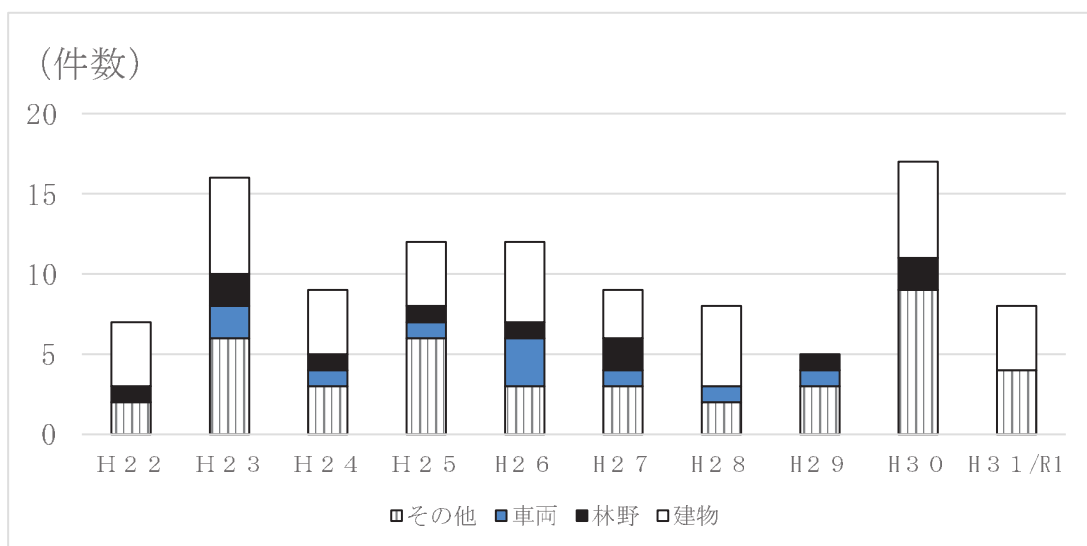
(注6)・・・救急隊支援出動等（ドクターヘリによる出動含む。）。

(注7)・・・上記の項目に当てはまらないもの。

10 過去10年間の火災発生件数の推移

(単位：件)

年 火災種別	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和元年 (平成31年)
建物火災	4	6	3	4	5	3	5	0	6	4
林野火災	1	2	1	1	1	2	0	1	2	0
車両火災	0	2	1	1	3	1	1	1	0	0
その他火災	2	6	4	6	3	3	2	3	9	4
合 計	7	16	9	12	12	9	8	5	17	8



ひとつずつ

いいね！で確認

火の用心



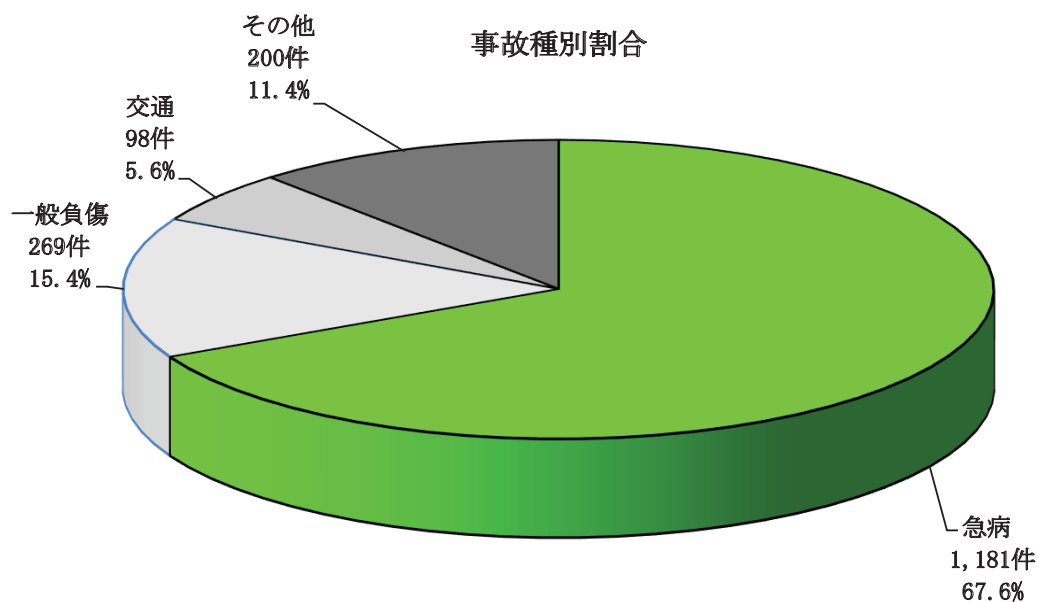
けし太君

救急の部

救急の概要

令和元年（平成31年）における救急出動件数は1,748件で、過去最多であった前年と比較すると74件の減少となりましたが、過去2番目の多さでした。搬送人員は1,691人で前年と比較し、77人の減少となりました。医師の早期現場介入を目的としたドクターヘリについて、126件の出動要請を行い、54人が搬送されました。

応急手当普及啓発活動は、綾部市応急手当インストラクターの御協力のもと、普通救命講習Ⅰを36回行い、新たに494人の市民の皆さまに受講していただきました。年少の頃から応急手当に慣れ親しんでもらうことを目的に、綾部市内の小学生を対象にしたジュニア救命講習については、71人の児童に受講していただきました。



過去5年間の月別件数

(単位: 件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成27年	191	134	128	134	140	122	126	144	135	136	111	165	1,666
平成28年	134	154	152	106	112	110	127	126	119	131	127	148	1,546
平成29年	161	134	147	148	137	104	147	147	124	118	126	152	1,645
平成30年	203	173	148	130	143	116	188	171	123	148	114	165	1,822
令和元年 (平成31年)	167	135	147	140	121	107	156	176	148	147	150	154	1,748

1 救急事故概要及び前年比較

区 分		年別及び比較	令和元年(平成31年)	平成30年	比 較
			(1月～12月)	(1月～12月)	増減 (減印 △)
出 動 件 数			1,748 件	1,822 件	△ 74 件
搬 送 人 員			1,691 人	1,768 人	△ 77 人
事故種別救急出動件数	火 災		0 件	3 件	△ 3 件
	自 然 災 害		0 件	2 件	△ 2 件
	水 難		1 件	3 件	△ 2 件
	交 通 事 故		98 件	122 件	△ 24 件
	労 働 災 害		16 件	18 件	△ 2 件
	運 動 競 技		9 件	18 件	△ 9 件
	一 般 負 傷		269 件	251 件	18 件
	加 害		6 件	4 件	2 件
	自 損 行 為		4 件	10 件	△ 6 件
	急 病		1,181 件	1,258 件	△ 77 件
	その他	転 院	159 件	131 件	28 件
		医 師 搬 送	1 件	1 件	0 件
		資器材搬送	0 件	0 件	0 件
そ の 他		4 件	1 件	3 件	
1日平均出動件数			4.79 件	4.99 件	△ 0.20 件
綾 部 市 人 口 (12月1日現在の推計人口)			32,069 人	32,530 人	△ 461 人

2 月別出動件数

(単位：件)

種別 \ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	割合
急 病	123	92	103	91	75	71	109	128	95	83	106	105	1,181	67.6%
交通事故	7	5	8	10	10	3	4	8	10	18	8	7	98	5.6%
一般負傷	15	23	21	25	18	16	24	27	25	24	25	26	269	15.4%
そ の 他	22	15	15	14	18	17	19	13	18	22	11	16	200	11.4%
合 計	167	135	147	140	121	107	156	176	148	147	150	154	1,748	100%

3 本署・出張所別救急発生状況

事故種別 \ 管区別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計	割合
本 署	出動件数 (件)	0	0	1	91	16	8	241	6	4	1,020	163	1,550	88.7%
	搬送人員 (人)	0	0	0	98	17	8	235	7	2	971	158	1,496	88.5%
出張所	出動件数 (件)	0	0	0	7	0	1	28	0	0	161	1	198	11.3%
	搬送人員 (人)	0	0	0	9	0	1	28	0	0	156	1	195	11.5%
合 計	出動件数 (件)	0	0	1	98	16	9	269	6	4	1,181	164	1,748	100%
	搬送人員 (人)	0	0	0	107	17	9	263	7	2	1,127	159	1,691	100%

4 地区別出動件数

(単位：件)

地区 \ 事故種別	綾 部	吉 美	西八田	東八田	山 家	口上林	中上林	奥上林	中 筋	豊 里	物 部	志賀郷	管 外	合 計
急 病	419	47	52	60	47	66	66	33	173	140	41	37	0	1,181
交通事故	26	4	13	14	6	3	3	1	13	10	3	1	1	98
一般負傷	88	12	15	18	17	13	11	6	30	46	5	8	0	269
そ の 他	121	2	4	9	1	1	1	0	50	7	2	2	0	200
合 計	654	65	84	101	71	83	81	40	266	203	51	48	1	1,748
割 合	37.4%	3.7%	4.8%	5.8%	4.1%	4.8%	4.6%	2.3%	15.2%	11.6%	2.9%	2.7%	0.1%	100%

5 医療機関別搬送人員

(単位：人)

事故種別 医療機関名	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計	割合
綾部市立病院	923	93	232	60	1,308	77.3%
京都協立病院	93	2	12	4	111	6.5%
綾部ルネス病院	13	0	5	3	21	1.2%
綾部市内診療所	0	0	0	0	0	0.0%
福知山市内医療機関	46	6	8	66	126	7.5%
舞鶴市内医療機関	10	2	0	49	61	3.6%
京都市内医療機関	0	0	0	8	8	0.5%
その他府内医療機関	0	0	0	1	1	0.1%
他府県医療機関	0	0	0	1	1	0.1%
ドクターヘリ	42	4	6	2	54	3.2%
合計	1,127	107	263	194	1,691	100%

6 年齢区分別搬送人員

(単位：人)

事故種別 区分	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計	割合	備考
新生児	0	0	0	2	2	0.1%	生後28日未満の者
乳幼児	23	1	4	2	30	1.8%	生後28日以上 満7歳未満の者
少年	17	14	4	8	43	2.5%	満7歳以上 18歳未満の者
成人	185	57	30	67	339	20.1%	満18歳以上 65歳未満の者
高齢者	902	35	225	115	1,277	75.5%	満65歳以上の者
合計	1,127	107	263	194	1,691	100%	

7 疾病分類別傷病程度別搬送人員

(単位：人)

疾病部類別 傷病程度	脳疾患	心疾患	消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	調査中	合計	割合
死亡	2	17	4	6	0	0	0	2	39		70	4.1%
重症	95	41	34	56	3	2	25	12	158		426	25.2%
中等症	30	37	37	53	6	11	18	1	129		322	19.1%
軽症	29	27	37	55	46	26	34	4	469		727	43.0%
調査中										146	146	8.6%
合計	156	122	112	170	55	39	77	19	795	146	1,691	100%

※ 救急車で医療機関へ搬送後、診察を拒否されている場合があります。

8 救急隊員による応急処置件数

(単位：件)

事故種別 応急処置	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生	酸素投与	気道確保	保温	被覆	血圧測定	心電図測定	その他処置	除細動	救命士特定行為					応急処置合計
													気道確保	静脈路確保	気管挿管	血糖測定	薬剤投与	
急病	10	7	11	55	344	65	205	2	1,081	1,020	1,122	11	33	31	0	29	26	4,052
交通事故	9	56	0	1	14	1	7	2	103	38	105	0	0	0	0	0	0	336
一般負傷	31	33	1	5	27	6	41	19	262	171	265	0	4	2	0	1	2	870
その他	7	4	2	0	42	1	44	2	172	47	182	0	0	0	0	0	0	503
合計	57	100	14	61	427	73	297	25	1,618	1,276	1,674	11	37	33	0	30	28	5,761

※ 1件の救急事案に対して、2つ以上の応急処置が施されている場合があります。

9 ドクターヘリ出動要請前年比較

年 別		令和元年(平成31年)	平成30年	比 較
要請件数(件)		126	155	△ 29
搬送人員	ドクターヘリ(人)	54	47	7
	救急車(人)	15	20	△ 5

10 ドクターヘリ出動要請件数及び医療機関別搬送状況

(単位：件)

事故種別		急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
要 請 件 数		96	9	15	6	126

(単位：件)

キャンセル理由	要請取り消し	23	3	2	3	31
	天候不良	14	2	3	0	19
	他事案出動中	4	0	1	0	5
	その他	2	0	0	0	2
	合 計	43	5	6	3	57

(単位：人)

事故種別		急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
医療機関別搬送人員						
ドクターヘリ	綾部市立病院	10	0	0	0	10
	市立福知山市民病院	5	0	0	0	5
	公立豊岡病院	27	4	6	2	39
	合 計	42	4	6	2	54
救急車	綾部市立病院	10	1	3	0	14
	京都協立病院	1	0	0	0	1
	合 計	11	1	3	0	15

※ 同一事案に、複数名の傷病者が発生している場合があります。

11 バイスタンダー(患者の近くに居合わせた人) による応急手当件数

(単位: 件)

事故種別	応急手当	気道確保	人工呼吸	胸骨圧迫	心肺蘇生	保温	体位管理	固定	止血	被覆	その他 手当	A E D	応急手当合計
急病		1	0	39	4	8	13	0	4	0	17	9	95
交通事故		0	0	0	0	0	2	0	1	1	1	0	5
一般負傷		1	1	4	3	3	4	0	31	3	3	1	54
その他		0	0	0	0	0	2	2	4	0	7	0	15
合計		2	1	43	7	11	21	2	40	4	28	10	169

※ 1件の救急事案に対して、2つ以上の応急手当が施されている場合があります。

12 応急手当普及啓発活動の実施状況 令和元年(平成31年)中

講 習 内 容		講習回数 (回)	講習受講者数 (人)	総受講者数 (人) ※
普通救命講習Ⅰ (注1)		36	494	13,042
普通救命講習Ⅱ (注2)		2	24	680
上級救命講習 (注3)		1	12	668
応急手当普及員講習 (注4)		1	12	295
救命入門コース	ジュニア救命(注5)	2	71	1,298
	高齢者学級対象(注6)	2	88	239
再 講 習			362	6,037

※ 総受講者数は平成7年から令和元年12月までの累計となります。

(注1) …救命に必要な応急手当(成人に対する方法)の3時間の講習

(注2) …救命に必要な応急手当(成人に対する方法、実技及び筆記試験)の4時間の講習

(注3) …救命に必要な応急手当(成人、小児、乳児、新生児に対する方法、実技及び筆記試験)及びその他の応急手当の8時間の講習

(注4) …基礎的な医学知識・技能及び指導要領、実技及び筆記試験の24時間の講習

(注5) …小学5・6年生を対象に、年少の頃より応急手当に慣れ親しむことを目的とした90分の講習

(注6) …救命に必要な応急手当(成人に対する方法)の実施をより広く普及させる90分の講習



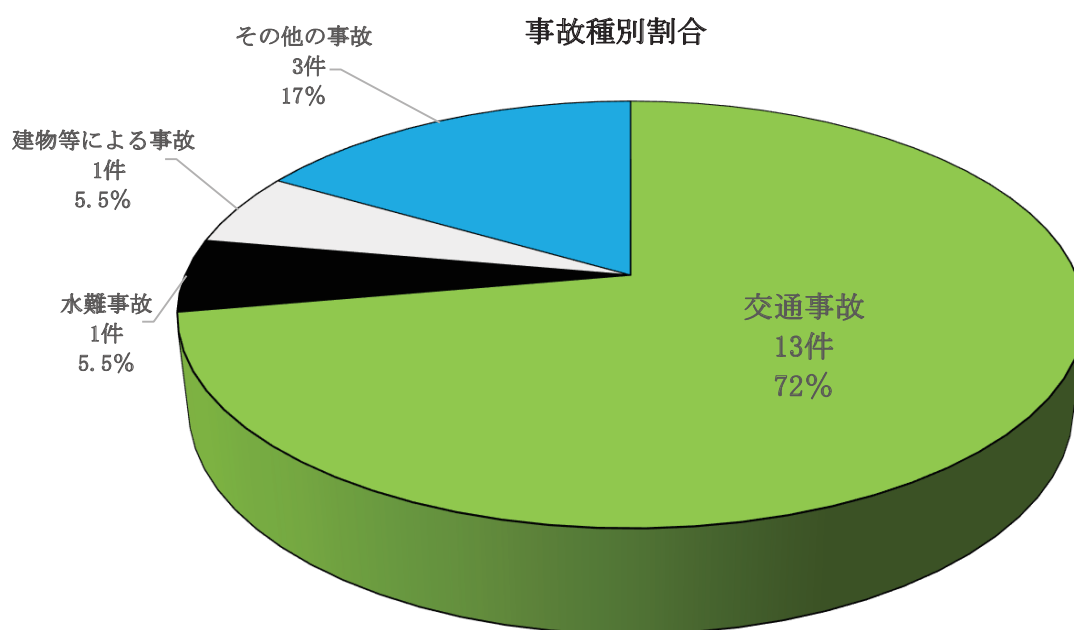
救助の部

救助の概要

令和元年(平成31年)における救助出動件数は18件で、前年より2件の減少となりました。活動件数は8件で前年より2件の減少となっています。

救助人員は8人で、救助出動した消防職員は延べ185人となっています。

事故種別では、交通事故13件(72%)、水難事故1件(5.5%)、建物等による事故1件(5.5%)、その他の事故3件(17%)となっています。



過去5年間の月別件数

(単位：件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成27年	5	3	3	5	1	2	3	1	3	2			28
平成28年	1	2		1		1	1	1	2		1	1	11
平成29年	3	5		3	5	1	3	1	2	3	3	1	30
平成30年	1	2	2	1		1	4	2	3	3		1	20
令和元年 (平成31年)	1	1	2	5	1	2			2	3		1	18

1 救助活動の概要と前年比較

事故種別		令和元年(平成31年)			平成30年			前年比較(△は減)		
		出動 件数	活動 件数	救助 人員	出動 件数	活動 件数	救助 人員	出動 件数	活動 件数	救助 人員
火 災	建 物									
	建 物 以 外									
交 通 事 故		13	7	7	9	4	4	4	3	3
水 難 事 故		1	0	0	3	1	1	△ 2	△ 1	△ 1
風 水 害 等 自 然 災 害					3	1	4	△ 3	△ 1	△ 4
機 械 に よ る 事 故										
建 物 等 に よ る 事 故		1	0	0	3	3	3	△ 2	△ 3	△ 3
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故										
破 裂 事 故										
そ の 他 の 事 故		3	1	1	2	1	1	1	0	0
合 計		18	8	8	20	10	13	△ 2	△ 2	△ 5

2 救助出動人員・救助人員

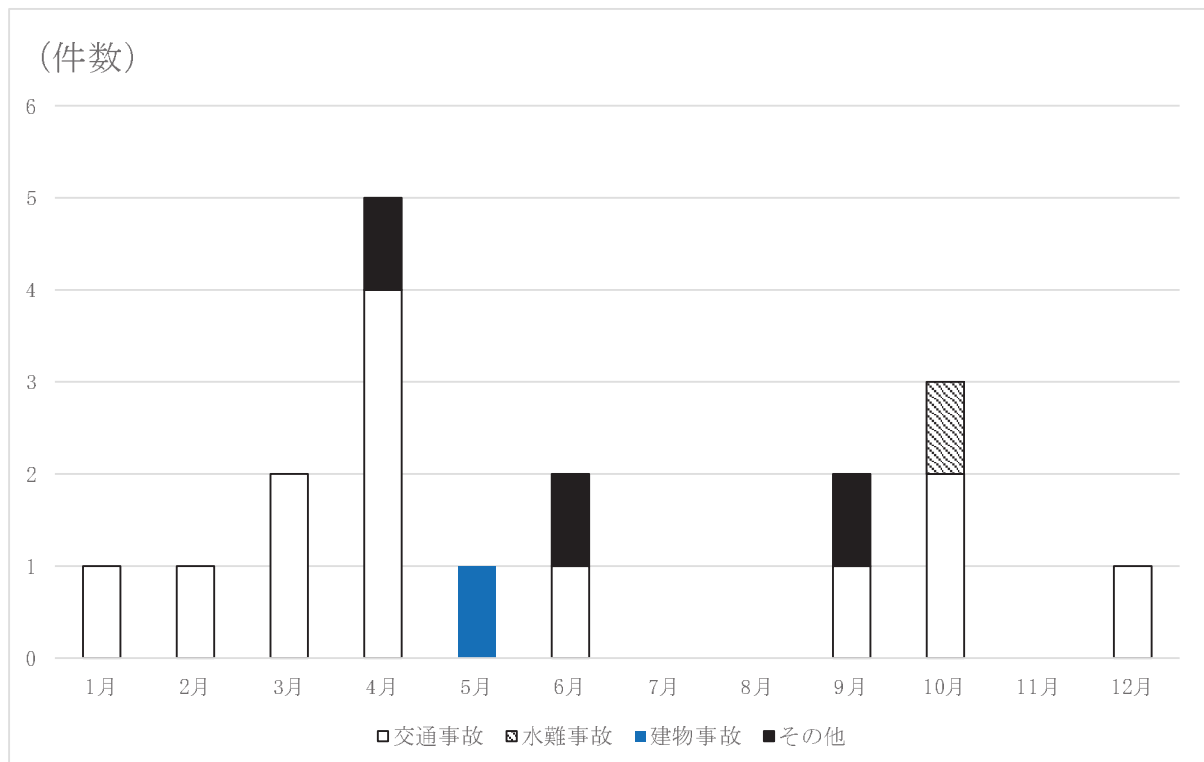
(単位：人)

事故種別 区 分		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 風 然 水 災 害 等	事 機 械 に よ る 事 故	よ 建 る 物 事 等 に よ る 事 故	酸 ガ ス 欠 事 及 び 酸 欠 事	破 裂 事 故	事 そ の 他 の 事 故	合 計
		建 物	建 物 以 外									
出 動 人 員	指揮隊員			23	4						5	32
	救助隊員			54	5			5			15	79
	消防隊員			13								13
	救急隊員			46	3			3			9	61
	計	0	0	136	12	0	0	8	0	0	29	185
救 助 人 員				7	0			0			1	8

3 月別救助出動件数

(単位：件)

事故種別 月 別	火 災		交通 事故	水 難 事 故	自風 然水 災 害 等	事機 械 に よ る 故	よ建 る物 事等 故に	酸ガ 欠ス 事及 故び	破 裂 事 故	事そ の 他 故の	計
	建 物	建物 以外									
1 月			1								1
2 月			1								1
3 月			2								2
4 月			4							1	5
5 月							1				1
6 月			1							1	2
7 月											0
8 月											0
9 月			1							1	2
10 月			2	1							3
11 月											0
12 月			1								1
合 計	0	0	13	1	0	0	1	0	0	3	18



4 発生場所別出動件数

(単位：件)

事故種別 発生場所		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 風 然 水 災 害 等	事 機 械 に よ る	よ 建 る 物 事 等 故 に	酸 ガ 欠 ス 事 及 故 び	破 裂 事 故	事 そ の 他 の 故	合 計
		建 物	建 物 以 外									
舞鶴若狭自動車道				1								1
京 都 縦 貫 道												0
国 道	27 号			2								2
	173 号											0
府 道	舞鶴綾部福知山線			2								2
	福 知 山 綾 部 線			2								2
	物 部 梅 迫 線			1								1
市 道				4								4
その他の道路												0
住 宅 内											1	1
河 川 等					1							1
そ の 他 屋 外				1							2	3
そ の 他 屋 内								1				1
合 計		0	0	13	1	0	0	1	0	0	3	18



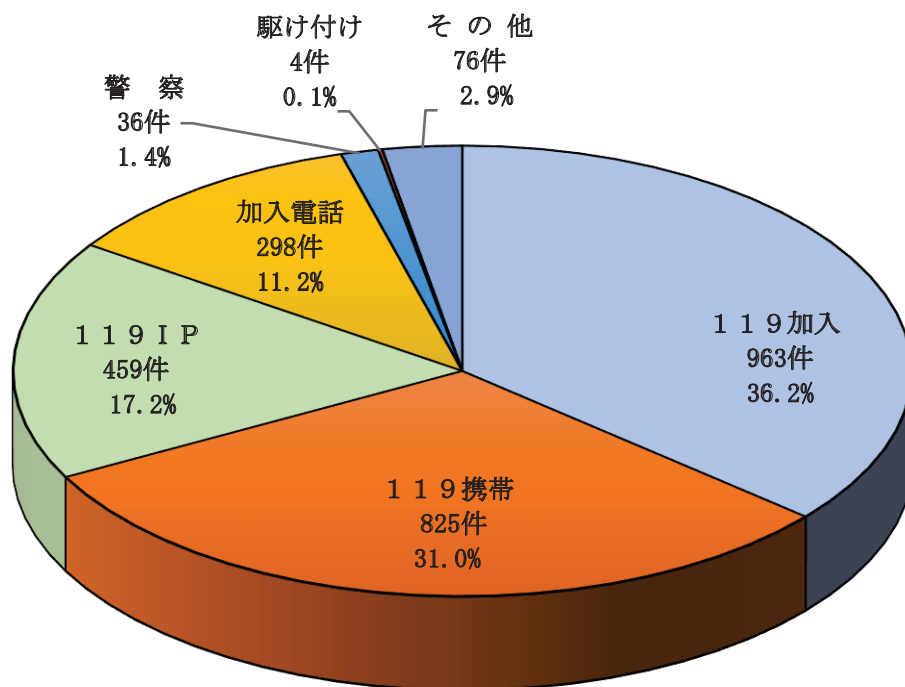
通信指令の部

通信の概要

令和元年（平成31年）における受信件数は、2,661件で、月平均は221.8件でした。その内、緊急通報の受信件数は、1,940件で、月平均は161.7件、1日平均は5.3件でした。

平成30年と比較すると、受信件数、緊急通報の受信件数ともに減少しました。

覚 知 別 受 信 件 数 割 合



過 去 5 年 間 の 月 別 件 数

(単位：件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成27年	432	259	245	294	213	210	221	217	236	221	242	220	3,010
平成28年	233	246	227	159	186	195	194	191	217	196	215	243	2,502
平成29年	236	230	246	241	199	170	220	261	211	202	207	212	2,635
平成30年	269	241	259	200	202	174	320	262	205	242	195	247	2,816
令和元年 (平成31年)	235	207	233	203	174	192	230	247	266	226	227	221	2,661

※通信指令システムの更新に伴い、平成27年2月から約200件／月の定期回線試験がなくなりました。

1 前年比較受信件数

(単位：件)

年別及び比較 災害別		令和元年(平成31年)	平成30年	比較(減印△)
火 災		9 件	30 件	△ 21 件
救 急		1,748 件	1,822 件	△ 74 件
救 助		18 件	20 件	△ 2 件
警 戒 等		165 件	205 件	△ 40 件
そ の 他	い た ず ら	15 件	12 件	3 件
	間 違 い	92 件	109 件	△ 17 件
	病院手配 及び 問 い 合 わ せ	137 件	159 件	△ 22 件
	回 線 試 験	133 件	99 件	34 件
	そ の 他	344 件	360 件	△ 16 件
合 計		2,661 件	2,816 件	△ 155 件
緊 急 通 報		1,940 件	2,077 件	△ 137 件

2 覚知別受信件数

(単位：件)

覚知別 災害別		合 計	119番			加入 電話	警察	駆け 付け	そ の 他			
			加入 電話	携帯 電話	I P 電話				高速 道路	福祉 電話	自己 覚知	その他
火 災		9	2	4	1	1	0	0	0	0	0	1
救 急		1,748	613	519	299	274	32	2	0	1	6	2
救 助		18	2	14	0	0	2	0	0	0	0	0
警 戒 等		165	35	53	22	20	2	1	0	0	31	1
そ の 他	い た ず ら	15	3	4	8	0	0	0	0	0	0	0
	間 違 い	92	42	36	6	0	0	0	0	8	0	0
	病院手配 及び 問 い 合 わ せ	137	42	68	26	0	0	0	0	1	0	0
	回 線 試 験	133	98	19	4	0	0	0	0	12	0	0
	そ の 他	344	126	108	93	3	0	1	0	13	0	0
合 計		2,661	963	825	459	298	36	4	0	35	37	4
緊 急 通 報		1,940	652	590	322	295	36	3	0	1	37	4

3 月別受信件数

(単位：件)

月別 災害別		合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火 災		9	0	0	0	1	3	1	1	3	0	0	0	0
救 急		1,748	167	135	147	140	121	107	156	176	148	147	150	154
救 助		18	1	1	2	5	1	2	0	0	2	3	0	1
警 戒 等		165	13	18	15	10	11	16	17	12	19	10	18	6
そ の 他	いた ず ら	15	1	1	1	0	0	0	4	2	6	0	0	0
	間 違 い	92	6	7	6	9	3	7	10	4	9	8	16	7
	病院手配及び 問い合わせ	137	17	10	4	10	3	11	9	17	19	13	8	16
	回 線 試 験	133	5	9	12	4	9	23	15	4	35	1	5	11
	そ の 他	344	25	26	46	24	23	25	18	29	28	44	30	26
合 計		2,661	235	207	233	203	174	192	230	247	266	226	227	221
応急手当の 口 頭 指 導		292	29	24	23	27	14	18	23	35	26	16	31	26

※ 緊急通報とは、火災、救急、救助、警戒等の出動要請を行うための通報をいいます。

※ 受信件数と出動件数は異なります（1件の出動に対し、複数の通報があるためです。）。

※ 災害別のその他の「その他」とは、訓練や携帯119番の他市への転送等をいいます。

4 119番適正利用について

☎ 指令員の問いかけに落ち着いて答えてください。

☎ いたずら通報は絶対にしないでください（緊急通報受信の妨げになります。）。

☎ 住所や氏名などが分からないと現場まで行くことができません。また、必要な情報が得られなければ現場での活動に遅れが生じたり、病院手配や関係機関への連絡ができないことがあります。

☎ 消防車や救急車は緊急車両です。緊急通報を受けて出動した場合、サイレンを鳴らさずに走行することはできません。

☎ 救急車で病院へ行くことで、待たずに診察してもらえるわけではありません。

※ 火災出動や救助出動などの災害発生場所やどのような災害が起こっているかについては、下記の番号で聞くことができます。御利用ください。

災害情報案内

4 2 - 1 2 3 0

119番 通報メモ

通報は まず落ち着いて！



1 火事ですか、救急ですか

火事です ・ 救急です

2 住所、発生場所

綾部市

町

番地

3 事故の状況

☆火災のとき

△△が燃えています。

☆救急のとき

(誰) が (状態) です。

☆ 消防署通信員の問いかけに教えてください。

4 通報者

☆ 通報者氏名

☆ 電話番号

☆ 携帯電話番号



携帯電話からも、119番で通報できます。

まずは、発生場所を「〇〇市」から伝えてください。



キリトリ線

令和元年（平成31年）

綾部市火災救急救助統計

発行 令和2年1月

綾部市消防本部警防課

〒623-0031 綾部市味方町アミダジ20番地の2

TEL 0773-42-0119（代表）

FAX 0773-43-1483

<http://www.city.ayabe.lg.jp/shobohonbu/>